

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里作成日: 平成 29 年 9 月 2 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の夏祭りや清掃活動に参加しているが、日常的な地域交流を図り、地域とホームが信頼関係を築き、介護相談や地域の問題を話し合える関係を構築していく。	小学生や中学生の職場体験を受け入れ、将来の介護の担い手を育成したり、認知症やグループホームの啓発活動に取り組み、独居老人の安否確認を地域の民生委員と協力して行い、頼れるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	13	人権尊重	職員の能力や特技を生かした介護サービスに取り組み、職員の介護技術の向上を目指し、外部研修会に参加したり、職員が興味を示した研修に派遣する等、職員のやる気に繋がる職場を目指していく。	休憩時間を確保し、希望休や勤務体制を確立し、リフレッシュして働ける職場を目指していく。資格取得のためのバックアップ体制を整え、職員が意欲的に働ける就労環境を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。